



2021年12月28日

各位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村 義一
(コード番号：4591 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員財務経理部長 米林 渉司
TEL. 03-3440-3745

滲出型加齢黄斑変性に対する第2相臨床試験のトプラインデータに関する暫定的報告

当社子会社のRIBOMIC USA Inc. が米国で進めているRBM-007の第2相臨床試験（TOFU試験、対象疾患：滲出型加齢黄斑変性（wet AMD））につき、このたびトプラインデータがまとまりましたので、お知らせいたします。

本試験は、二重盲検、ランダム化、実薬対照の第2相試験（86例）で、標準治療の抗VEGF治療歴のあるwet AMD患者を対象に、アイリーア単独治療に対するRBM-007単独治療またはアイリーアとの併用治療の有効性と安全性を評価するものです。主要評価項目の解析の結果、RBM-007単独治療群とアイリーアとの併用治療群において、アイリーア単独治療群を上まわる視力の改善効果は認められませんでした。

一方で、並行して実施している未治療（treatment naïve）のwet AMD患者に対するRBM-007単独治療試験（TEMPURA試験、医師主導試験）においては、途中経過ながら視力と網膜組織構造の改善効果が認められております。

当社は今後、TOFU試験の副次的評価項目を含めた詳細解析を進めると同時に、TOFU試験完了者に追加投与を行ったRAMEN試験や、医師主導試験であるTEMPURA試験が完了したのちに、それらの結果をとりまとめてお知らせする予定です。

なお、本件による2022年3月期通期業績に与える影響はありません。

以上